

サンダンス映画祭2016
 ワールドシネマ部門グランプリ&観客賞ダブル受賞

沈黙のかわりに私は叫ぶ。

64013215

SONITA

ソニータ

絶望の淵に立たされたときあきらめない少女の歌は奇跡を引き寄せる。
 家族のために結婚を強られる魂のラッパー、ソニータは
 歌い、自らの運命を変えていく――



監督：イザベル・ヘンリー 脚本：イザベル・ヘンリー、アムール・ナシール 2015年/81分/インドネシア

県大 SDGs シネマ



#09 – July 2019

SONITA ソニータ

日時： 7月22日 (月)
 18:15 ▶ 20:30

📞 お問い合わせ先
 TEL: 0749-28-9851
 FAX: 0749-28-0220
 地域共生センター (谷口)

場所： 滋賀県立大学
 湖風会館 談話室 (A7棟内)
 (内側の地図をご参照ください)

参加費： 無料 《一般の方もご参加いただけます》



SUSTAINABLE DEVELOPMENT GOALS
 2030年に掲げて
 世界が達成した
 「持続可能な開発目標」です

■ 上映作品の紹介

『SONITA ソニータ』

家族のために結婚を強いられる魂のラッパー、
ソニータは歌い、自らの運命を変えていく――

ソニータの理想の両親はマイケル・ジャクソンとリアーナ。もしパスポートを持っていたら名前はソニータ・ジャクソンにしたいと言う。スクラップブックに書いた夢は有名なラッパーになること。しかし、現在の彼女のファンはイランの首都テヘランの子ども保護施設の子どもたちだけ。パスポートも滞在許可証もなく、アフガニスタンのタリバンから逃れてきた難民の彼女は、不法移民としてこの施設で心の傷を癒やすためのカウンセリングや将来のアドバイスを受けている。

一方で彼女の家族は全く別の将来を準備していた。アフガニスタンに住む親は、16歳になったソニータを、古くからの習慣どおりに見ず知らずの男性に嫁がせようとする。花嫁の値段は9,000ドル。夢を追いかけたいソニータに結婚する気はない。しかし、家族との関係も失いたくない。そんなジレンマを抱えながらも女性が歌うことが許されないイランで、ソニータはどうしたらラッパーになる夢を叶えることができるのだろうか？

ロクサレ・ガエム・マガミ監督は、取材対象の人生に関与すべきかどうか悩みながらも、同じ女性としてこの間に答えるようにソニータの夢と人生に深く関わることとなる。ラップのビデオクリップを製作すると、運命を変える出来事が起きる。果たしてソニータは人生を変えるチャンスをもたせることができるのか？

監督：ロクサレ・ガエム・マガミ

出演：ソニータ・アリザデ、ロクサレ・ガエム・マガミ

製作総指揮：ゲルト・ハーク

音楽：ソニータ・アリザデ、セパンダマズ・エラヒ・シラジ

制作：TAG/TRAUM

共同製作：INTERMEZZO FILM、ロクサレ・ガエム・マガミ、NDR、RTS、SRG SSR、DR

原題：Sonita

配給：ユニテッドピープル

2015年 / 91分 / スイス・ドイツ・イラン

後援：国連難民高等弁務官(UHCR)駐日事務所、Girl Power、ハリウッド化粧品

■ 県大 SDGs シネマ について

滋賀県立大学では持続可能な開発目標(SDGs)の達成に向けた活動を行っています。SDGsに取り組もうとするときに、何から手をつけるべきでしょうか？私たちは、まず現在の社会にある課題を知り、多様な視座からその課題を捉えることが大切だと考えました。そこで様々な社会課題に触れ、周りの人たちと感想や意見を共有する機会をつくるため、1-2カ月に一度、県大キャンパス内で映画の上映会を開催することにしました。上映後には参加者同士で映画の感想や意見交換をする時間も取りたいと思います。皆さんがこの上映会で社会課題に対して新たな問題意識を発見し、次の一歩を踏み出すきっかけになれば幸いです。

■ 上映場所のご案内

湖風会館(A7棟) (下図★)

🚗 お車でお越しの方
北駐車場をご利用ください。

🚌 バスをご利用の方
(行き)
南彦根駅西口 17:50発 →
県立大学 18:07着
(帰り)
県立大学 20:40発 →
南彦根駅西口 20:57着



(ユニテッドピープル 映画紹介資料より)